

社会福祉協議会 川和地区だより第52号

令和6年2月吉日

令和5年度川和地区社会福祉協議会(「地区社協」)活動内容

コロナも5類に移行し、ワクチン接種が7回目となりコロナ禍の影響は減少がみられ、マスク着用も自主に任せるようになりますが、まだまだ感染のニュースが伝えられています。

令和6年1月27日に地区社協役員会が開催され、令和5年度「地区社協」の主な活動内容が次のとおり報告され承認されました。

見守り活動

- (1) 地域懇談会で第4期地区計画の詳細な行動計画の設定について討議しました。
- (2) 川和連合ふれあいたい見守り・声かけ活動に協力しました。『減災・防災アンケート』により要援護者の利用確認、隔月に各町内会自治会連絡会を開催及びボランティアサロンを開催しました。ふれあいたいリーダー会の開催を2月に計画しています。

地域社会福祉支援活動

- (1) 高齢者支援
『おたのしみ会』に助成し、各町内会・自治会が行う敬老の日の行事にお祝いを謹呈しました。
- (2) 子育て支援
『あそびの広場及びかわわ*わ〜い』、『ラッコの会』、『川和幼児クラブ』、『川和台幼児クラブ』、『さくらんぼクラブ』に助成しました。中学校・小学校の卒業式・入学式にお祝いを謹呈しました。
- (3) 障がい者支援
『川和地区リハビリ教室』に助成しました。川和地区福祉ネットワーク交流会に出席し、意

広報活動

「川和地区社協だより#50～52」を発行し、川和連合町内会HP・都筑区社会福祉協議会HPに情報発信しました。2月つづきあいフォーラムに合わせ川和地区社協のパネルを展示します。

募金活動

町内会・自治会を通じて「社会福祉協議会協力金」(729千円で還元金前年比▲220千円)及び赤い羽根共同募金/年末たすけあい募金を推進・協力しました。

その他活動

総会、役員会及び理事会(三役会)を開催し懸案事項の検討を行いました。川和連合ふれあいたいと合同の川和地区社協研修会を開催しました。地区社協分科会/地区社協事務局長会議、区社協主催の地区社協基礎講座/地区社協応用(SNS利用)講座、区社協のヒヤリング及び川和地区連合町内会に出席しました。区社協つづき あい フォーラムに出席します。

- (3) 川和団地/都筑が丘第2つながり♡ネット会議を開催しました。個別の福祉に関する問題のフォローする『つながり♡ネット』は事案がなく開催しませんでした。
- (4) 民生児童委員と共同して要援護者の訪問に援助し、8高齢者クラブの友愛活動に助成しました。

見交換しました。川和アート展に協力しました。

- (4) 『その他地域ボランティア団体『川和小ミマモール』、『川和踊りの和』、『はれやか体操』、『だんちらんたん』に助成しました。
- (5) 令和4年9月に立ち上げたボッチャクラブ(練習会)を継続開催しました。
- (6) 送迎サービスは、特に高齢化が進んでおり、住居の高低差が大きいまた市バスのダイヤ改正により不便と考えられる都筑が丘第2自治会を先行してボランティア及びタクシー利用の送迎サービスの試行を令和6年度より運用開始します。

川和地区社協研修会を実施

12月8日(金)、川和地区社会福祉協議会・川和連合ふれあいたい・川和地区民生児童委員協議会の合同研修会が開催され、29名が参加しました。本年度は福祉施設のアポが取れず、昼食時各団体の困ったことについて意見交換することとしました。今後、解決に向けて検討していく必要があります。

地区社協合同研修会での意見交換での困りごと

- ・大半は民生委員を知らない
- ・個人情報厳しすぎる
- ・いつも大変お世話になっております。今後ともよろしく願います。
- ・活動する方はだんだん高齢になってきているので、どうなることかナー～
- ・一人暮らしの方に見守りのボランティアに参加してほしい
- ・福祉施設の交流を広げる必要があります。



川和連合ふれあいたいサロン

令和5年10月21日(土)に川和連合集会場で川和連合ふれあいたいサロンが開催され、22名が参加しました。川和連合ふれあいたい藤田会長の挨拶に引き続き個人情報保護に関する説明等があり、カノンパートナーズ今川代表理事の講演及び指導により介護の備え・認知症を正しく予防・シニア世代に合わせた栄養・フレイル予防健康アップ講座/軽体操がありました。



次回川和地区だより第53号は5月頃の発行予定です。

川和地区社協へのご意見・ご投稿等は事務局までご連絡いただけたら幸いです。

【連絡先: 090-8941-9738 篠崎(川和町)、090-2456-1141 山口(都筑が丘2)、080-5194-2401 石田(都筑ヶ丘住宅)】